

大学生の語学学習！

大学に入ったからには、英語以外にも色々な言語を勉強してみたい…
そんな新入生も多いかと思います。今回は様々な語学の習得に
励む学生に、早稲田大学での語学学習について聞いてみました！

Q1. 今までにどんな言語を勉強してきましたか？

英語、スペイン語、アイスランド語、ドイツ語、ヘブライ語

Q2. なぜその言語を勉強しようと思ったのですか？

英語：小学生の時に両親が聞いていた洋楽の意味を知りたい
と思ったのがキッカケで興味を持ちました。
スペイン語：フランス語と迷い、第二外国語で選択しました。
アイスランド語：他では勉強できなさそうという軽い気持ちで、
履修しました。
ドイツ語：素敵な言語だなと思ったことと、アイスランド語の先
生が勧めていたので履修しました。
ヘブライ語：イスラエルの化粧品や、音楽が好きなので元々興味を
持っていました。今はヘブライ語が出来る仲の良い友人
から挨拶などを教わったりしています。

Q3. 言語を学ぶキッカケは何ですか？

私はどの言語も、音楽やその国の商品（私の場合は化粧品やアクセ
サリーのブランド）から入り、そこから国の文化や言語に興味を広
げています。

Q4. 学部の勉強との兼ね合いは？

1番好きな語学の勉強を優先させて、その他の科目は好きなものか
ら優先という形をとって勉強しています。
また、語学の学習にはスマートフォンで落としたアプリなども使っ
ています。

Q5. 学習して良かったことは？

その国の言語の人と片言でも話が出来たりお礼を言えたり、文字や
文章を読めたりすることで得られる楽しさ、喜びを感じられること
です。

Q6. 現時点で今後学習を考えている言語はありますか？

ロシア語とフランス語とデンマーク語です。

Q7. 学んでいく上での目標はありますか？

主要な言語は、会話が出来るくらいになりたいと思います。その他
は旅行に行った際に看板が読めるだとか、それが何であるのかくら
いを理解できるように最低限なりたいです。TOEICやTOEFLの点数
を気にして英語のみを極めようとする人が居ますが、英語が出来る
人なんて世界中にいるわけで、ある程度まで出来るようになったら
キリがないと私は思います。もちろん向上心を持つことは良いこと
ですし、私も英語の更なる勉強を止めてはいません。しかし、その
他の言語に目を向けてみることで、語源が同じ単語を発見したりと、
新たな楽しさをも得られると思います。

Q8. 学習していく上で大変だったことは？

同じ物なのに言語によって名詞の性が違ったりするところや(例
えば：スペイン語では男性名詞ですが、アイスランド語では女性名
詞)動詞等の活用形が複雑だったりするところがややこしく、覚え
るのが大変だと感じます。

Q9. 利用した大学の制度はありますか？

オープン教育科目です。私は社会科学部に所属しているのですが、
言語が好きなので文学部等にすれば良かったのではないかと、入る学
部を間違ったのではないかと時々思うことがあります(笑)しかし、
早稲田大学には学部の枠を超えて履修出来るオープン教育科目があ
るので、自分の学部にはない科目、ユニークな科目を学ぶことがで
きます。

Q10. 新入生へのメッセージをお願いします！

大学に入ると人脈が広がったり、それまで触れたことの無い物に多
く出会います。そんな変わりゆく環境の中でただ周囲に飲み込まれ
てしまうのではなく、情報を取捨選択した上で自己主張出来るよう
になることが大切だと思います。好奇心や向上心を持ち、様々な
チャンスの多い早稲田大学で自分にとって有益なものを選び取っ
ていってください。
御入学おめでとうございます！

こうはいナビスタッフの
おススメ施設！

全学オープン科目

「全学オープン科目」とは主にグローバル
エデュケーションセンターが提供して
いる科目の事です。語学科目に限らず、
学部・学年の枠を超え多種多様でユニ
ークな科目が提供されています。

PROFILE

狩野 志穂 (かのう しほ)

社会科学部2年

日々自身の好きな語学の勉強に励む早大生